

# 第1回獣医学術奨励賞選考委員会議事概要 ( 学術部会個別委員会 )

日 時 平成17年12月9日(金) 13:00 ~ 15:00

場 所 日本獣医師会・会議室

出席者

【委員長】 酒井 健夫 日本獣医師会・学術担当理事、学術部会長(日本大学教授)

【小動物部門委員】

大橋 文人 大阪府獣医師会(大阪府立大学教授)

中間 寛徳 山口県獣医師会・会長

西村 亮平 東京都獣医師会(東京大学助教授)

【産業動物部門委員】

岡本 芳晴 鳥取県獣医師会・理事(鳥取大学教授)

加茂前秀夫 東京都獣医師会(東京農工大学教授)

酒井 淳一 山形県獣医師会(山形県農業共済組合連合会第2事業部次長)

佐藤 基佳 北海道獣医師会・監事(帯広畜産大学教授)

澤田 勉 大阪府獣医師会・副会長

【公衆衛生部門委員】

熊谷 進 東京都獣医師会(東京大学教授)

品川 邦汎 岩手県獣医師会・理事(岩手大学教授)

高鳥 浩介 神奈川県獣医師会(国立医薬品食品衛生研究所衛生微生物部部長)

竹内 久 徳島県獣医師会・会長

山本 茂貴 東京都獣医師会(国立医薬品食品衛生研究所食品衛生管理部長)

【欠席】 佐々木伸雄 東京都獣医師会(東京大学教授)

中山 裕之 東京都獣医師会(東京大学助教授)

【本会】 大森 伸男(専務理事)

議 題

## 1 説明事項

- (1) 職域別部会の運営等
- (2) 委員会の検討テーマ等

## 2 協議・検討事項

- (1) 副委員長の選任
- (2) 平成17年度日本獣医師会獣医学術奨励賞の選考方法等について
- (3) 平成17年度日本獣医師会獣医学術奨励賞(功労賞、学術賞)の選考について
- (4) その他

## 会議概要

会議の冒頭、大森専務理事から挨拶があった。その概要は次のとおり。

- (1) この獣医学術奨励賞選考委員会は産・小・公各部門の獣医学術の向上に功績のあった方を選考していただくことが大きな役割であること。
- (2) 今回の委員会では獣医学術奨励賞の3賞のうち「学術賞」「功労賞」の2賞について円滑に選考いただきたいこと。

## 1 説明事項

### (1) 職域別部会の運営等

事務局から委員紹介と各委員から自己紹介が行われた後、欠席委員（佐々木委員、中山委員）から委任状が提出されていることが事務局から説明された。

続いて、資料に基づき、職域別部会制の役割、委員会の組織上の位置づけ（学術部会の個別委員会としての位置づけ）、運営規程等の説明が行われた。その中で、以下の点が特に示された。

ア 従来の専門委員会等の役割は会長から諮問を受けて検討・協議し回答するというものだった。これに対し、職域別部会は職域別の事業運営機関として本会の事務事業を推進する立場で積極的に活動し、理事会に対し提言の上、執行に移すことが求められていること。

イ 委員には、各地区からの推薦を受けた者あるいは学識経験者に就任していただいたが、それぞれの立場から発言いただき、本会の運営に協力いただきたいこと。

ウ 本委員会については既に「日本獣医師会獣医学術奨励賞表彰規程」「日本獣医師会獣医学術奨励賞選考要領」等が定められているので、従来の規定に従って運営されること。

### (2) 委員会の検討テーマ等

事務局から資料に基づき以下のテーマが示された。

- ・日本獣医師会獣医学術奨励賞の選考等について

## 2 協議・検討事項

### (1) 副委員長を選任

事務局から「日本獣医師会獣医学術奨励賞表彰規程」により委員長は酒井学術・教育・研究担当理事があたることが説明された後、副委員長については小動物部門は佐々木委員、産業動物部門は加茂前委員、公衆衛生部門は品川委員が選任された。

### (2) 平成17年度日本獣医師会獣医学術奨励賞の選考方法等について

事務局から獣医学術奨励賞に関する規程や申し合わせ事項について説明が行なわれ、本賞の選考についての確認が行なわれた。

### (3) 平成17年度日本獣医師会獣医学術奨励賞（功労賞、学術賞）の選考方法等について

功労賞については推薦のあった業績の中から、学術賞については学会機関誌に掲載された研究論文の中から、それぞれ各部門ごとに分かれて選考が行われた後、各部門ごとに副委員長から選考結果が以下のとおり報告された。

#### 小動物部門

学術賞：高齢犬の重度歯周病に対する治療ならびに歯周病関連細菌の分離（日本獣医師会雑誌第57巻第1号）

湯本哲夫（湯本ペットクリニック・埼玉県）、他

功労賞：獣医麻酔外科学、特に小動物麻酔学の研究・発展とその普及

鈴木立雄

#### 産業動物部門

学術賞：牛腎由来株化細胞MDBK-SYを用いた牛ウイルス性下痢ウイルス持続感染牛の簡易検査法（日本獣医師会雑誌第57巻第12号）

齋藤俊哉（栃木県県央家畜保健衛生所）、他

功労賞：SPF豚による疾病清浄化技術の開発と普及

柏崎 守

#### 公衆衛生部門

学術賞：山口県内の飼猫からのバルトネラ属菌の分離と分離株の分子疫学的解析（日本獣医師会雑誌第57巻第10号）

富田正章（山口県環境保健研究センター）、他

功労賞：食中毒等の各種統計解析処理の発展とその普及

務中昌己

#### (4) その他

獣医学術奨励賞は日本獣医師会が設置している賞であることから、功労賞の受賞対象者には原則として日本獣医師会の正会員である地方獣医師会の現職の会長等は含まないことが確認された。

#### まとめ

第1回委員会は、酒井委員長により以下のとおりとりまとめられた。

- (1) 獣医学術奨励賞表彰規程第9条に基づき、選考結果を速やかに会長に報告すること。
- (2) 第2回委員会は平成18年3月19日(日)、平成18年度日本獣医師会三学会年次大会の会場であるつくば国際会議場において開催すること。